

医療倫理小委員会で承認された治療法

当院の医療倫理小委員会にて、下記の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることは一切ございません。

この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	中心静脈栄養中の高血糖患者に対するヒューマリンRの静脈内投与
対象者	中心静脈栄養中の高血糖患者
承認日	2024年3月6日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】 ヒューマリンR（インスリン製剤）の承認用法は、糖尿病性昏睡を除き皮下投与のみです。しかし、食事摂取ができない場合に行う中心静脈栄養（高カロリー輸液）では、高血糖予防あるいは改善するために、輸液内へヒューマリンRを混注して静脈内投与を行います。用法・用量は以下の通りです。 ブドウ糖 10～20g に対してヒューマリンR1 単位から開始し、血糖値を適宜確認しながら調整する。</p> <p>【想定される不利益と対策】 ヒューマリンR投与により低血糖となる可能性があります。また、ヒューマリンRは点滴バッグに吸着することが報告されているため、想定ほど血糖値が低下しないことがあります。血糖値を適宜測定することにより、投与量を調整します。</p>
お問い合わせ先	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 医薬品情報室 大代表 03-3813-3111